

# PTAえひめ

第66号 平成26年3月3日  
発行:愛媛県PTA連合会  
〒791-1136  
愛媛県松山市上野町甲650番地  
愛媛県生涯学習センター内  
TEL:089-963-4237  
http://www.ehimepta.jp



愛媛県PTA連合会  
会長 三好 猛

## 会長あいさつ

日頃より皆様には、愛媛県PTA連合会に対しご理解とご協力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。  
昨年12月に宇和島市で開催いたしました第59回愛媛県PTA大会には、県下各地より多数の会員の皆様方にご参加いただき、心よりお礼申し上げます。大会を通じ、PTA会員意識の高さと愛媛の団結力のすばらしさを改めて感じました。  
また、今年度は愛媛県PTA連合会の活動として、特別支援教育への取組に重点を置きました。本会が開催した研修会にお招きした講師を、郡市PTA連合会で招いて研修会を開催していただくなど、広がりや深まりが見えてきました。真摯な取組をありがたく思います。  
さて、現在、土曜日の教育活動や道徳の教科化等、新たな改革が打ち出されています。土曜日の教育活動では、保護者や地域住民の協力による地域の教育力を活かした教育活動が期待されます。道徳教育では道徳の教科化が検討されていますが、保護者と学校・地域が連携して子どもたちの豊かな人間性を育むことが大切です。たとえ今後いかなる方針が出たとしても、学校・家庭・地域が連携・協働することが基本であり、PTAがそこで果たす役割は極めて重要です。  
今後とも、愛媛県PTA連合会は、会員及び単位PTA、郡市PTA連合会の活動が更に充実するよう支援してまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 愛媛はひとつ～第59回愛媛県PTA大会を終えて

「えー、うわじま!」、「いったいどんなところ?」、「行ったことない!?!」といった多くの声が、東予や中予の方々から水面下で聞こえてきました。それもそのはず。長い歴史をひもといても、愛媛県PTA大会が松山を主とした中予を離れ、南予の地で初めて開催されたのですから。  
県内のPTA会員が一堂に会する大きな大会が宇和島で開催できるのは、正直なところ県PTA連合会役員の間でも不安が山積でした。1,500名もの参加者に対応できる会場や駐車場のキャパシティ。事務的な煩雑さや準備段階での人員確保。全県下から集まるにもかかわらず、県民のイメージにある宇和島までの距離的な不便さなどなど。  
多くの問題を解決していく上で、頭から離れなかったのは三好会長の「愛媛はひとつ」。その言葉を胸に各郡市役員や事務局員は、困難を乗り越えることができたと確信しています。さらに、開催地宇和島市はもちろんのこと、近隣の松野町、鬼北町、愛南町の皆さんには、特に骨を折ってもらいました。  
大会本来の目的ではありませんが、せっかく来ていただくこともあり、宇和島地域ならではの趣向を凝らしたもてなしを感じてもらえたでしょうか。  
吟味を重ねた昼食弁当には、さらに一品を添えてじゃこ天やキジ汁を選んでもらい、当然のごとくミカンもご用意しました。食にはこだわったつもりですが、何よりお見せしたかったのはアトラクションでの心意気です。  
鬼北町の太鼓集団「魁」の鍛え抜かれた技。あざやかなバチさばきの演奏に魂を揺さ振られたことでしょう。興奮冷めやらぬうちに、宇和島の役員だけでなく三好会長自らも担いだ牛鬼が登場。座席近くまで練りを披露し、初めて目の当たりにする祭りの花形に観客は大いに盛り上がりました。会場で立ち上がりしきりに声援を送ってくださった来賓の中村知事の姿が、今も目に焼き付いています。  
会場を後にする一人ひとりの顔には、充実した表情が見てとれました。県内各地から宇和島に集ったPTAの仲間が、思いをひとつにした瞬間が確かにありました。その思いを共有できた喜びを忘れません。私にとってPTA活動の集大成となった今大会の成功は、他でもないあの会場にいた皆様のおかげです。ありがとうございました。



第59回  
愛媛県PTA大会  
宇和島大会  
実行委員長  
楠葉 拓史



開会行事 三好会長あいさつ



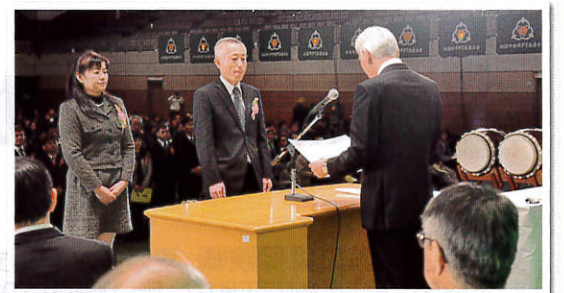
講師 親野智可等先生



鬼北太鼓集団「魁」(さきがけ)の演奏



県知事表彰受賞者



県教育長・県PTA連合会長連名表彰



フィリピン台風  
被災地支援募金  
ご協力ありがとうございました。

募金額112,248円  
日本赤十字社を通じて全額送金しました。



南予名物 じゃこ天



愛媛県PTA連合会  
副会長 相原 重鎮

### 第42回四国ブロックPTA研究大会 高知大会に参加して

11月17日(日)、高知県ぎばさんセンターにて、四国ブロックPTA研究大会が開催されました。

会場でのお出迎えはアンパンマンファミリーの着ぐるみ、アトラクションではアップテンポな曲に合わせた「よさこい鳴子踊り」の披露など、高知県ならではの演出にあふれていました。愛媛県からも、各郡市から顔なじみの役員・会員の皆様が多くぞくと集結し、おそらく道中のバスの中で大いに盛り上がったことが想像される雰囲気を感じることができました。

研究大会は、開会行事から基調講演に移り、文部科学省教科調査官である長田徹氏から、「学校・家庭・地域の絆はぐくむ子どもの姿」と題し、ご講演いただきました。

ご講演の冒頭では、「内発的な動機による学習意欲の方が外発的な動機によるものよりも、確かな学力が定着する」といった内容を、さまざまな観点での統計情報からご説明いただきました。

本題は、仙台市教育委員会の指導主事を務められていた折に、東日本大震災に遭遇した体験でした。報道では見ることでできない長田先生自らが撮影した生々しい写真をスライドで映しながらご説明いただきました。中でも、自らが被災しながらも大人の命をつなぎ止めた子どもたちの実話から、子どもたちが持つ潜在的な力に感動しました。また、日頃から地域との連携がなされていた学校では、学校の施設を利用した避難所の運営がスムーズにいったなどの事例もあり、遠くない将来予想される大規模災害に備え、PTAとしての組織の在り方や意識の向上をさらに感じさせる内容でした。

講演の後は「グループ討議」と題し、席の近くの参加者たちが数人のグループに分かれ思いのテーマで議論する場となりました。私が参加したグループでは講演の内容からテーマを抽出する作業に取り掛かりましたが、なかなかまとまることなく沈黙の時間が経過しました。そのような状況の中、高知県の小学校で初めて役員を引き受けた女性から「PTA活動における悩み」の発言があるや否や、議論が一気にヒートアップしました。地域は違っても我々が抱える課題は同じであることを感じ、その課題を解決した事例紹介など、中身の濃い議論が交わされたと感じました。

基調講演やグループ討議を通じて、学ぶことが多かった有意義な研究大会であったと感じております。次回の四国ブロックPTA研究大会は、愛媛県で開催される予定です。高知県に負けない熱い大会をめざし、皆様の力を結集していただくようお願いします。

### 平成25年度 県委託事業 子どもを取り巻く有害環境対策事業



四国中央市PTA連合会では、「いのちの大切さ」をテーマに、NPO法人いのちの応援舎 山本文子先生をお招きして講演会を開催いたしました。講演では、今しなければならぬ性教育、保護者が家庭での性教育から目を背けてはいけないことなどを学ぶことができました。またこの研修会に四国中央市養護部会の協力をいただくなど、PとTの連携を図ることもできました。さらに、この研修会から同様の学習が市内PTAでも実施され研修会が充実していたことを感じることができました。

この他、同じく委託郡市の東温市と大洲市では、子どものネットトラブルに関する研修会が開催され、子どもたちを守るための家庭での約束や情報モラルの向上等について話し合われました。

### 平成25年度 県委託事業 子どもの読書活動推進事業

今年度は、西条市、伊予郡市、西予市で、計3回の子どもの読書活動推進事業を行い、三地域でそれぞれ特色のある取組がなされました。

西条市では、地域で活動している二組の読書ボランティアグループによる実践発表と吉岡泰子先生による保護者向けの研修会で、読み聞かせの講演が行われました。学校の読書ボランティアは学校の中だけで活動が完結することが多い中、今回は他団体との交流の機会ができてよかったと思います。



伊予郡市では、吉岡泰子先生による技術的な指導の後、読み聞かせについての疑問・質問に答えていただきました。また、読み聞かせをしたい本の紹介をし合うなど、具体例を学ぶことを通じて、読み聞かせ活動での不安が少しでも解消されたのではないかと思います。

西予市では、学校開催の形で、参観日に保護者が出席する中、各教室で子どもと親と一緒に読み聞かせ体験を行いました。また、元FMえひめアナウンサーの二宮美奈先生を講師に招き、プロの技術を学ぶことができました。学校の様子も含めて読み聞かせについて地域の方に知ってもらうことができたのではないのでしょうか。



今後の子どもの読書活動推進として、ボランティアサークルの校区・地域を越えた交流や、読み聞かせの技術のレベルアップが図れる研修などの場を積極的に設け、読書活動に携わる人と人との出会いや技術の交流を推進し、もっともっと読書活動が広がるよう取り組んでいきたいと思っています。

また、県PTA連合会単独事業としての読書活動推進事業も行っていますので、各郡市PTAや単位PTAで事業を活用していただければと思います。

### 特別支援教育の取組



平成25年9月6日(金)  
エスポワール愛媛文教会館にて  
講師 兵庫教育大学大学院  
学校教育研究科  
小川 修史(おがわ ひさし)先生  
演題:「発達障がい者の困難さについて。  
脳の観点から理解する」



平成25年11月9日(土)  
宇和島市役所にて  
講師 今治市スクールカウンセラー  
大石 早苗(おおいし さなえ)先生  
演題:「カウンセリングルームから見える現状  
「発達障がいかもしれない子どもたち  
と親支援」

今年度愛媛県PTA連合会では、特別支援教育研修に力を注ぎましたが、発達障がいについてまだまだ知られていないのが現状だと思います。今後、各単位PTAでも理解と認識を深める研修に取り組んでいただけたらと思います。

### 「たのしい子育て全国キャンペーン」 ～親子で話そう！家族のきずな・我が家のルール～三行詩

【佳作入賞】  
新居浜市立泉川小学校 第1学年 清藤 咲希さん(小学生の部)  
うまれつきの ほねのびようきで しゅじゅつしたわたしのひだりて。  
「このきずどうしたの」ってよくきかれるの。 わたしはね、かぞくみんなでがんばったきずあとだよってこたえるの。  
松山市立伊台小学校 上杉 忍さん(一般の部)  
川の字で 一緒に寝るのも あと何年 きゅうくつだけど これが しあわせ

佳作入賞  
おめでとう  
ございます



**東京海上日動**  
東京海上日動火災保険(株) 愛媛支店 松山支社  
〒790-8561 松山市本町2丁目1-7 TEL:089-915-0066

**AIU保険**  
Member of AIG  
AIU損害保険株式会社 松山支店 <http://www.aiu.co.jp>  
愛媛県松山市勝山町2-6-3 日本生命松山ビル2F  
TEL.089-946-3815 (代表)

**平成26年度 愛媛県PTA連合会  
「こども総合保障制度」へのご加入を!**

**募集期間**  
平成26年 **4月8日(火)から  
4月15日(火)まで**

平成26年度のパンフレットは、4月上旬に学校を通じてご家庭にお届けします。お子様の安全・安心を第一に準備した保険です。多数のご加入をお待ちしています。

**三井住友海上**  
MS&AD INSURANCE GROUP  
三井住友海上火災保険株式会社  
愛媛支店 松山支社  
〒790-0878 松山市勝山町2-12-7  
TEL:089-941-0299

日本の保険は、**ジャパン**が変える。

**損保ジャパン**  
株式会社 損害保険ジャパン 愛媛支店 愛媛第二支社  
〒790-8691 愛媛県松山市千舟町4-6-3 TEL.089(943)1917  
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>

編集後記  
PTAえひめ第66号の発刊に原稿等ご協力いただきありがとうございます。本年度は、初めての試みとして宇和島市で行われた県PTA大会、南予の魅力を実感できた大会でありました。宇和島市PTAの皆様の団結力のすばらしさに感動、感謝であります。来年度は四P大会が愛媛で開催されます。愛媛がひとつになって盛り上げていきましょう。

広報委員	委員長	大澤 康樹	委員	井部健太郎
	副委員長	相原 重鎮	委員	重松 将康
	委員	渡部 光治	委員	佐藤 茂輝
	委員	松永 公一		